

2019

7

No.589

広報

みなみいず



南伊豆町代表選手、躍動！

— 6月9日 賀茂地区消防操法大会 —

6 月定例町議会



令和元年南伊豆町議会 6 月定例会が 6 月 4 日から 5 日まで開催され、「南伊豆町自家用有償旅客運送条例の一部を改正する条例制定について」などが原案どおり可決されました。

行政報告（要旨）

令和元年南伊豆町議会 6 月定例会の開会にあたり、平成 31 年 3 月定例会以降の主な事項について行政報告を申し上げます。

石廊崎オーシャンパークの取り組み

4 月 1 日、待望の石廊崎オーシャンパークが開園いたしました。

平成 28 年度より改修工事に着手しておりますが、これら財源には過疎債 3 億 9,000 万円、観光施設整備事業補助金 1 億 5,000 万円を活用し、既存温室などの解体、アクセス道路と駐車場整備、休憩所の再整備などで総事業費は約 7 億 5,000 万円となりました。

駐車場は、普通車 100 台・大型バス 10 台・二輪車 20 台が収容可能で、本町を代表する施設として来訪客に十分対応できる施設規模を有し、休憩所内には観光案内・土産物販売・軽飲食コーナーを設け、南伊豆ジオパークビジターセンターも併設されており、伊豆半島最南端の魅力ある景観を肌で感じていただける癒しの空間を提供しております。

当該休憩所の運営においては、指定管理者から南伊豆町観光協会が委託を受けており、オーシャンパーク

を基点とした南伊豆町全域の魅力を情報発信しながら、伊豆半島を代表するランドマークとしてその役割を確かなものとするため、関係する諸団体との更なる連携強化に期待を寄せております。

なお、南伊豆ジオパークビジターセンターにはジオガイドが常駐しており、施設内での解説のみならずミニガイドツアーも実施するなかで、一般立入禁止エリアをガイド付きで案内する特典付き商品なども提供され、通常では目にするのできない場所からの伊豆半島特有の海岸美や、灯台周辺の絶景美に好評を得ているとのことであります。

さて、グランドオープンに先駆け 3 月 28 日には、土屋優行副知事、森竹治郎県議会議員をお迎えし、関係者 60 名のご臨席のもと竣工式が挙行されました。当日は、石廊崎オーシャンパークの命名者である秋田市在住の吉田慶嗣様にもご出席いただき記念品を贈呈いたしました。

開園初日となる 4 月 1 日には、石廊崎区主催のオープニングセレモニーが挙行政され、伊豆半島内の観光関係者のほか、南伊豆観光アンバサダーの永藤まなさんも駆けつけてくれました。

事前の宣伝効果に加え、午前中は駐車場が無料開放されたことなどか

ら、多くの方々がご来園され盛況なものとなりました。

また、開園に合わせて下田海上保安部より石廊崎灯台敷地の通年開放の承諾を受けたことから、灯台敷地内において南崎認定こども園の園児や来訪者によるエコバルーンリリースなどでイベントに華を添えていただきました。

今年はゴールデンウィークが 10 連休となり多くの来園者が見込まれたことから、駐車場誘導体制の強化を図るとともに、伊豆漁協、湯の花直売所からの協力を得て産直市を開設し、南伊豆の特産品をアピールすることができました。10 日間の入り込み来園者数は約 16,000 人、休憩所内の土産物販売や軽飲食の売上額は約 400 万円と報告を受けております。

今後も、年間を通じて様々なイベントを企画し石廊崎オーシャンパークを核とする南伊豆の魅力発信に努め、より多くの来園者獲得に向けて取り組んでまいります。

光通信網の早期整備に向けて

光ファイバ通信網未整備の 64 局、65 局、67 局については、町内における情報通信格差の是正を目的として事業着手いたしました。

当該事業においては、平成 28 年度

に実施した62局エリア光通信網整備事業と同様に、選定された通信事業者に事業費の一部を補助金として交付するものであります。

事業者選定においては、厳正な審査を踏まえ「南伊豆町光ファイバ網整備事業費補助金交付要綱」の一部を改正し「南伊豆町光ファイバ網整備事業審査委員会設置要領」「南伊豆町光ファイバ網整備事業審査委員会審査要領」を新設いたしました。

当該事業のスケジュールでは、4月22日から5月17日までホームページにて事業者を公募、5月28日にはプレゼンテーションなどの審査会を経て事業者を決定したところであります。

今後は6月上旬から事業者による工事が開始され、今年度中には町内全域において光ファイバ網が整備される予定であります。

なお、令和2年1月から2月頃には、対象地区において加入説明会が開催される予定となっておりますので、加入促進に向けた協力体制を整備してまいります。

中学校の空調整備について

昨年の全国的な高温気象に伴い災害と言えるほどの猛暑が続き、全国各地で熱中症による体調不良を訴える児童・生徒が多数見られました。

本町では昨年6月に小学校の空調が導入され、快適な環境下での授業の実践などで猛暑から児童を守れたことは周知のとおりであります。

懸案でありました中学校への空調整備ですが、南伊豆東中学校ですべてに全普通教室3教室への設置が完了しており、南伊豆中学校も学校休業日を主として設置工事を実施中で、6月下旬には全普通教室5教室に設置が完了する予定です。

このことから、町内のすべてのこども園、小中学校において猛暑や寒さから児童・生徒を守る保育・教育環境が整います。

早期の空調整備にご理解とご協力をいただきました本議会並びに関係

各位に対し、この場をお借りして心より感謝を申し上げます。

商工・観光振興の取り組み

(1) ふるさと寄附の動向

平成30年度のふるさと寄附の総額は1億7,230万7,198円となり、過去最高を記録した前年度の4億8,314万961円から約64%減という極めて残念な結果となりました。

これらの要因としては、返礼割合の変更と過度な返礼品競争などの影響によるものと推測されます。

なお、返礼品の品目割合では伊勢海老・サザエ・干物などの海産物加工品が4割、野菜・果物等の農産物が3割、ふるさと感謝券は3割となっております。

本町では、昨年4月より返礼割合の見直しにかかる総務大臣通達に基づき返礼割合を5割から3割に変更し、本年3月の地方税法等の一部を改正する法律の制定に伴い新たに創設された「ふるさと納税に係る指定制度」の基準に準じた上で、6月以降も返礼品メニューの新規開発を進めるとともに、パートナー企業の積極的な募集など受入体制の強化に取り組んでまいります。

(2) みなみの桜と菜の花まつり

「第21回みなみの桜と菜の花まつり」の来訪者数は、昨年度の18万1,000人を上回る21万2,000人となり、前年度対比では17.1%の増となりました。

今年は年末年始の気候も穏やかであったことから、桜や菜の花の開花も順調に推移し、まつり当初から多数の観光客が青野川の桜や日野の菜の花畑を散策しておりました。

また、昨年好評を博した人力車での花見遊覧やボランティア組織による抽選会など南伊豆町らしいイベントが行われました。

まつり期間中にボランティアとしてご参加いただきました皆様には、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

(3) 静岡デスティネーションキャンペーン

本年度がメインとなる静岡デスティネーションキャンペーンでは、3月31日に伊豆急下田駅において、土屋副知事のほか、熱海市から西伊豆町までの各市町首長、JRをはじめとする観光関係者が一同に介し、盛大にオープニングイベントが行われました。

本町でも青野川ふるさと公園や弓ヶ浜での「スカイランタンナイトin南伊豆」が開催され、ユウスゲ公園での「スターライトaiai」や入間千畳敷へのウォーキングツアーなど、自然を活かしたイベントが好評でありました。

また、10連休での町内主要施設の入り込み状況は、新たな施設である石廊崎オーシャンパークで16,200人を超え、銀の湯会館では5,072人を数えるなど、多くの方々に賑わいました。

(4) 駿河湾フェリーの運営

昨年5月の株式会社エスパルスドリームフェリーによる駿河湾フェリー運航事業の撤退表明を受けて、地域に大きな経済波及効果をもたらす重要な社会インフラであり、海からの景観を楽しむ公共空間の確保が必要不可欠であるとのことから、環駿河湾観光交流活性化協議会を構成する静岡県をはじめとして、静岡市、伊豆市、下田市、松崎町、西伊豆町および本町において協議を重ねた結果、フェリー事業継続のための新たな組織として「一般社団法人ふじさん駿河湾フェリー」を4月に設立いたしました。

2か月の事業調整期間を経て、去る6月1日には新組織による運航が始まり、土肥港において関係市町の首長や議長、観光協会長によるウェルカムセレモニーとして利用者のお出迎えをいたしました。

今後も駿河湾フェリー利用者拡大に向けて取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

国民健康保険税の 課税限度額と軽減判定所得基準 が変わりました



「地方税法等の一部を改正する法律」が3月29日に公布され、4月1日から施行されたことに伴い、下記の2点が変わりました。

国民健康保険は、病気やけがに備えて加入者の皆さまがお金を出し合い、医療機関にかかるときの医療費の補助などに充てる助け合いの制度です。

今回の軽減判定所得基準の緩和により国民健康保険税の軽減が広くかかるようになりました。

○課税限度額の引上げ

	平成30年度	令和元年度
医療分	580,000円	610,000円
後期支援分	190,000円	190,000円
介護分	160,000円	160,000円

○低所得者に係る軽減判定所得基準の引上げ (軽減対象者の拡大)

判定所得	平成30年度	令和元年度
5割軽減	総所得金額が33万円 + 27.5万円 × (被保険者数+特定同一世帯所属者数)	総所得金額が33万円 + 28万円 × (被保険者数+特定同一世帯所属者数)
2割軽減	総所得金額が33万円 + 50万円 × (被保険者数+特定同一世帯所属者数)	総所得金額が33万円 + 51万円 × (被保険者数+特定同一世帯所属者数)

国民健康保険Q & A

Q. 国民健康保険に加入する人ってどんな人？

A. 職場の健康保険、後期高齢者医療制度(75歳以上の方)に加入している人や、生活保護を受けている人以外は、全ての人が国民健康保険に加入します。

Q. 国民健康保険税の金額はどのようにして決まるの？

A. 国民健康保険税は、加入者の所得に応じて計算する**所得割**、加入者数に応じて計算する**均等割**および1世帯あたりの**平等割**の**合計額**で決定します。

Q. 国民健康保険税は世帯の誰が納めるの？

A. 世帯主が納税義務者となるため、世帯主が納めます。
世帯主が職場の健康保険に加入している場合や、後期高齢者医療制度に加入している場合、世帯の誰かが国民健康保険に加入していれば世帯主に納税する義務が生じ、納税通知書が世帯主に送付されます。

問合せ 町民課 課税係 ☎ 62-6222

国民健康保険制度

「限度額適用認定証」等の申請について

「限度額適用認定証」等を医療機関に提示すると、窓口での支払いが自己負担限度額までとなります。認定証の交付を希望される場合は、健康増進課窓口で認定証の交付申請手続きが必要となります。

なお、世帯主に国民健康保険税の滞納がある場合は、交付できない場合があります。

※適応区分の該当区分によっては、限度額認定証が必要ない場合があります。詳細については以下までお問い合わせください。

○申請に必要な書類

- ・対象者の健康保険証
- ・世帯主のマイナンバーがわかるもの(マイナンバーカード、通知カード)
- ・窓口に来庁する方の本人確認書類(運転免許証など)

○有効期限

申請のあった月の初日から次の7月31日まで
※現在交付している認定証の有効期限は7月31日です。8月以降も引き続き認定証が必要な方は、8月1日以降に更新の手続きを行ってください。

問合せ 健康増進課 国民健康保険係 ☎ 62-6255

後期高齢者医療制度からのお知らせ

●保険料均等割軽減の見直しについて

▶ 保険料均等割の軽減対象が拡大されます

低所得者の負担軽減を図るため、保険料均等割の5割軽減・2割軽減について対象が拡大となり、軽減判定所得基準額が次のとおり引き上げられました。

年度	5割軽減	2割軽減
平成30年度	33万円 + (27万5千円 × 被保険者数)	33万円 + (50万円 × 被保険者数)
令和元年度 (平成31年度) から	33万円 + (28万円 × 被保険者数)	33万円 + (51万円 × 被保険者数)

※軽減判定所得基準額は、世帯主および世帯の被保険者全員の前年中の総所得金額等の合計

▶ 保険料軽減措置の特例が見直されます

令和元年度(平成31年度)から、保険料均等割について9割軽減の対象だった方の軽減割合が8割軽減に見直されました。

軽減判定所得基準額		軽減の割合
33万円以下	世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下で他の所得がない方	8割
	上記以外の方	8.5割
33万円 + (28万円 × 被保険者数)		5割
33万円 + (51万円 × 被保険者数)		2割

▶ 被用者保険の被扶養者であった人の保険料均等割の軽減措置期間が見直されます

後期高齢者医療制度に加入する前日時点で被用者保険(会社の健康保険など)の被扶養者であった方は、特例として期間を定めず保険料均等割の軽減措置(平成30年度は5割軽減)が取られていましたが、令和元年度(平成31年度)から軽減措置期間を後期高齢者医療制度に加入した月から2年を経過するまでとなりました。

※平成30年度末時点で後期高齢者医療制度に加入した月から2年を経過している場合は、令和元年度(平成31年度)の保険料均等割は軽減されません。

●8月1日から被保険者証(保険証)が替わります

▶ 新しい被保険者証(保険証)を送付します

後期高齢者医療制度の保険証は、毎年8月1日に新しい保険証に替わります。

橙色の新しい保険証を7月下旬までに郵送しますので、8月1日からは送られてきた新しい保険証を使用してください。

なお、8月1日以降は現在使用している緑色の保険証は使用できなくなりますので、役場に返還するか、破棄してください。



▶ 限度額適用・標準負担額認定証はお持ちですか？

医療機関に提示することで、窓口の支払いが自己負担限度額までとなります。また、入院した際の食事代などが減額されます。

対象者

世帯員全員が令和元年住民税非課税(低所得Ⅱまたは低所得Ⅰ)

減額認定証交付の申請

交付を希望する場合は、申請が必要になります。負担区分によっては限度額認定証が必要ない場合にもありますので、申請する際には事前に健康増進課までご連絡ください。

※現在交付されている方については自動更新されるため申請は不要です。

問合せ 健康増進課 国民健康保険係 ☎62-6255

介護保険料第1～3段階の方の負担が軽くなります

介護保険料は、各市町村で定める基準額をもとに本人や世帯の課税状況や所得に応じて決定します。町の介護保険料の基準額は82,800円（年額）となっており、この基準額をもとに課税状況や所得によって9段階に分かれます。その中でも第1～3段階の方は、4月1日から下表のとおり保険料が変更となりました。詳細につきましては、町から届く介護保険料に関する通知でご確認ください。

段階	対象者	変更前年額 (平成30年度)	変更後年額 (令和元年度)
1	・生活保護を受給している方 ・世帯全員が住民税非課税の老齢基礎年金を受給している方 ・世帯全員が住民税非課税で本人年金収入等80万円以下の方	37,260円	31,050円
2	・世帯全員が住民税非課税で本人年金収入等80万円超120万円以下の方	62,100円	51,750円
3	・世帯全員が住民税非課税で本人年金収入等120万円超の方	62,100円	60,030円

問合せ 福祉介護課 介護保険係 ☎62-6233

「文芸南伊豆 第21号」作品募集

町内における文芸普及および文化向上のために、以下のとおり文芸作品を募集します。「文芸南伊豆 第21号」は、11月に行われる芸術祭にて一般配布され、応募者には郵送します。

種目	応募作品
小説	1人1編 原稿用紙30枚以内
随筆(エッセイ)	1人1編 原稿用紙15枚以内
詩	1人1編 原稿用紙3枚以内
短歌	1人5首以内
俳句	1人5句以内
川柳	1人5句以内
評論	1人1編 原稿用紙30枚以内
児童文学	1人1編 原稿用紙30枚以内

※1人2種目まで応募可能です。

応募資格 以下のいずれかに該当する方
町内在住者／町内在勤者／町文化協会会員

応募方法 以下まで持参、郵送またはメールにて提出
郵送宛先 〒415-0392 南伊豆町下賀茂315-1
メールアドレス kyoin@town.minamiizu.shizuoka.jp
南伊豆町教育委員会「文芸南伊豆」係

応募締切 8月9日（金）※当日消印有効

応募原稿
手書き 400字詰め原稿用紙
パソコン入力 1行20文字、行数20行、文字サイズ12pt

注意事項
種目、住所、氏名、電話番号を原稿に明記してください。
(ペンネーム使用の場合は実名を併記)
なお、応募原稿は返却しません。採用については「文芸南伊豆 第21号」の発行をもってかえさせていただきます。

申込・問合せ 教育委員会 社会教育係 ☎62-0604

町営上賀茂住宅 入居者募集

募集戸数：1戸
申込期間：7月1日（月）～7月29日（月）
入居可能日：8月下旬（予定）
家賃：20,100円～39,500円（公営住宅法に基づく）
申込方法：役場2階、地域整備課窓口まで直接お越しください。



入居要件：次の要件を全て満たすこと

- ①町内に住所または勤務場所を有すること。
- ②住宅に困窮していること。
- ③同居の親族がいる。（60歳以上の方など例外有り）
- ④税金等の滞納がない。
- ⑤世帯の課税所得の月額が158,000円を超えないこと。
※高齢者世帯等については、214,000円を超えないこと。
- ⑥暴力団員ではない。

問合せ 地域整備課 公共管理係 ☎62-6288

7月28日（日）執行

南伊豆町議会議員選挙

▶投票できる方

平成13年7月29日以前に生まれており、投票日現在（7月28日時点）で引き続き3か月以上南伊豆町に居住している方。

※平成31年4月23日以後に他市町村から転入された方や、投票日までに他市町村へ転出された方は投票できません。

▶当日投票は18時まで

【投票日時】

7月28日（日）7：00～18：00

選挙管理委員会から送付される入場券を持って、入場券に記載された投票所で投票してください。
なお、入場券は7月18日（木）に発送予定です。

※万が一入場券を紛失した場合でも投票は可能ですので、投票所までお越しください。

▶期日前投票は7月24日（水）から

投票日に仕事や旅行、出産などで投票できない方は期日前投票ができます。

【投票日時】

7月24日（水）～27日（土）8：30～20：00

【投票場所】

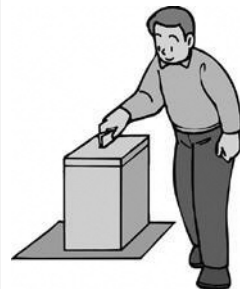
役場1階 多目的室

また、出先の期日前投票所を設置する予定です。
設置場所など詳細が決まり次第、町ホームページでお知らせします。

▶当日投票所

当日投票所は下表の8か所です。

投票区	区域	投票所名
1	上賀茂・石井・一條・加納・下賀茂・二條	南伊豆町役場
2	下小野・青野・川合野・上小野・毛倉野・岩殿	南上小学校屋内運動場
3	市之瀬・平戸・蛇石・天神原	市之瀬高齢者活動促進センター
4	東子浦・西子浦・落居・妻良	五十鈴公民館
5	伊浜・一町田	伊浜山村活性化支援センター
6	差田・吉祥・中木・入間・立岩・吉田	三坂地区防災センター
7	下流・大瀬・石廊崎	南崎認定こども園
8	湊・手石・青市	南伊豆東小学校屋内運動場



▶不在者投票施設での投票

選挙の告示日（令和元年7月23日（火））に入院または入所しており、投票日においても引き続き入院または入所していると見込まれ、外出することが困難な方は、入院または入所中の施設で不在者投票ができます。

ただし、この不在者投票は静岡県選挙管理委員会の指定を受けた病院または施設に限ります。

指定の有無については、施設または選挙管理委員会にお問い合わせください。

▶郵送での不在者投票請求について

仕事先や旅行先など滞在地の市区町村選挙管理委員会でも不在者投票ができます。

希望される方は町ホームページから「宣誓書兼不在者投票用紙交付請求書」に必要事項を記入の上、南伊豆町選挙管理委員会へ提出してください。

なお、不在者投票は投票日当日の18時までに南伊豆町選挙管理委員会に必ず届くよう投票してください。

▶選挙広報について

立候補者の氏名、経歴、政見、写真などを掲載した選挙広報を発行します。

町ホームページ、7月25日以降の新聞折り込みまたは投票所でご覧ください。

問合せ 選挙管理委員会 ☎62-6211



ジオ検定（3級）と ジオガイド養成講座を開催します！

伊豆半島ジオパークの魅力を知る第一歩であるジオ検定（3級）が今年も開催されます。
さらに、ジオガイドになるため養成講座が実施されますので、ジオガイド認定に挑戦してみませんか。

◆ジオ検定（3級）

①問題と解答用紙の入手

伊豆半島ジオパーク推進協議会のホームページに7月16日（火）から掲載されます。

②問題を解く

問題を解いてみましょう。
書籍やインターネットで調べてもOKです。

③解答用紙と返信用封筒の送付

8月30日（金）までに、解答用紙と返信用封筒（92円分の切手を貼ったもの）を以下まで郵送
【送付先】
〒410-2416
伊豆市修善寺838-1 伊豆半島ジオパーク推進協議会「ジオ検定」係

費用：無料
受検期間：7月16日（火）～8月30日（金）
※当日消印有効
結果通知：9月上旬頃
その他：50問中35問以上正解すると合格となります。
希望者には **有料（800円）** で名前入りの合格証を発行します。

※ジオ検定は3級のほかに1級、2級があります。今年度の実施スケジュールが決まり次第、伊豆半島ジオパーク推進協議会からお知らせします。

◆ジオガイド養成講座

9月14日（土）～12月7日（土）まで、毎週土曜日に開講します。
年明けの認定試験に合格した方は、ジオガイドに認定されます。

申込期間：7月16日（火）～8月16日（金）
応募条件：ジオ検定3級に合格していること（今年度の受験者も応募可）
伊豆半島の7市8町に住んでいること
受講料：20,000円
場所：伊豆市内（予定）
申込方法：往復はがきに必要な事項を記入し、伊豆半島ジオパーク推進協議会ガイド養成講座係へ申し込み
必要事項：①郵便番号、住所、②氏名（ふりがな）、③生年月日、④電話番号、⑤職業、⑥e-mailアドレス、⑦所属しているガイド団体名（加入している場合のみ）、⑧今回養成講座が受けられなかった場合、次年度以降の講座案内の希望の有無、⑨ガイドとしての抱負やビジョン、⑩ジオ検定3級受験年度
定員：40人。応募多数の場合は抽選



◆伊豆半島ジオガイド協会と南伊豆ジオガイドの会

伊豆半島には、認定ジオガイドで構成される伊豆半島ジオガイド協会があります。また、町には町内のジオガイドで構成される南伊豆ジオガイドの会があります。それぞれツアー企画やガイド請負など伊豆半島を観光客に楽しんでもいただくために、欠かせない役割を担っています。

その他、ジオガイドやジオパークに関する詳細は、ジオパーク推進協議会ホームページにてご確認ください。

◆ホームページ
<https://izugeopark.org/>



推進協ホームページ
QRコード

問合せ 企画課 企画係 ☎62-6288



駿河湾フェリーで遊びに行こう!



6月1日(土)から、県と関係市町による駿河湾フェリーの運行がスタートしました。清水港や土肥港の周辺で地域ならではのイベントが催され、船上でもさまざまなイベントが行われます。この夏は駿河湾クルーズで富士山と青い海を眺めながら、素敵な思い出を作ってみてはいかがでしょうか。

アクセス

●清水港のりばまで

自家用車：東名高速道路清水ICから約15分
タクシー：JR清水駅から約8分
無料シャトルバス：JR清水駅から約10分

●土肥港のりばまで

自家用車：南伊豆町から約80分。修善寺から約45分



自動車航送運賃

車両の全長	一般運行日	平日予約割	土日祝日予約割
4m未満	5,420円	3,990円	4,850円
5m未満	5,890円	4,340円	5,270円

※車両の大きさによって料金が異なります。

旅客運賃

大人 2,100円
小人(中学生未満) 1,050円

フェリー通常ダイヤ

便	清水港発	土肥港発
第1便	7:55	9:20
第2便	10:45	12:10
第3便	13:35	15:00
第4便	16:20	17:45

※ダイヤは予告なく変更する場合があります。詳しくはホームページまたは電話でご確認ください。また、8月3日~25日は夏季期間に伴い、ダイヤ、運賃等変更になります。詳しくはお問い合わせください。

フェリー乗降港のイベント情報

【第72回 清水みなと祭り】

日時 8月2日(金)~4日(日) 9:00~21:00
場所 清水さつき通り、日の出ふ頭 ほか
内容 踊り、海上花火、海上自衛隊による展示など
問合せ 清水みなと祭り実行委員会 ☎054-354-2189

【フェリーで行く! 土肥花火クルーズ】

日時 8月18日(日)、19日(月) 19:00~ 清水港発着
内容 フェリーの特別室、一般室からの土肥花火の観賞
その他 事前予約制。受付時間9:00~17:00
予約・問合せ ☎054-353-2262

駿河湾フェリーの豆知識

日本最長の海上県道「静岡県道223号」

駿河湾フェリーは、日本最長の海上県道「静岡県道223号線」を通り、船上には「静岡県道223号線」の道路標識が設置されています。

また、船上からは富士山を一望でき、富士山と駿河湾を背景にしたSNS映える写真の撮影スポットとしてオススメです。



船上フード「223焼き」や船上大道芸

フェリー後方デッキに売店があり、県道標識を模した大判焼き「223焼き」が販売されています。

また、隔週末にはフェリー後方デッキで大道芸人による華麗なパフォーマンスが披露されています。



問合せ 商工観光課 観光推進係 ☎62-6300

フェリーの予約 予約センター ☎054-353-2221

その他フェリーに関すること (一社) ふじさん駿河湾フェリー ☎054-340-5223

第20回記念

静岡県市町対抗駅伝競走大会 選手募集

「第20回記念 静岡県市町対抗駅伝競走大会」が11月30日（土）に静岡市内にて開催されます。
それに伴い、町では「南伊豆町チーム」の選手および練習参加を希望される方を以下のとおり募集します。

募集条件

対象者：小学校4年生以上で持久走に興味がある方
募集期限：7月18日（木）
練習日時：8月1日から毎週2回（月・木）19：00～20：30
練習場所：差田グラウンド、ふるさと公園
※雨天時は町内各小学校体育館
申込方法：住所、氏名、年齢、連絡先を電話にて以下の申込先までご連絡ください。
なお、未成年の方は保護者の承諾書を兼ねた参加申込書の提出が必要です。参加申込書は役場2階教育委員会事務局にて配布をしております。



駅伝練習の様子

申込・問合せ 教育委員会 社会教育係 ☎62-0604

1対1のくらし体験プログラム「南伊豆くらし図鑑」 ～町民向け無料体験実施のお知らせ～

地域おこし協力隊
伊集院さんの取り組み

南伊豆くらし図鑑は、町に暮らすさまざまな人たちの日常を1対1で体験できるくらし体験プログラムです。今回は以下のプログラムについてそれぞれ1組ずつ体験者を募集しています。基本的に1人からの参加を推奨していますが、家族や友達を誘って体験することもできます。

<7月の予定>

日時：7月21日（日）9：30～12：00

『山の木々からシャンプーづくり』

体験提供：中野美代子さん



自然派美容室『杜とおお。』を営む美容師の中野美代子さんと一緒に無添加シャンプーを作り、完成したシャンプーで美代子さんに髪を洗ってもらいます。

募集期限 7月16日（火）

日時：7月28日（日）8：30～13：00

『お米農家とお米をつくる・考える』

体験提供：中村大軌さん



オーガニック栽培のお米を生産する中村大軌さんの日常へ。体を動かしたあとは、一緒にお米を炊いておむすびを食しましょう。

募集期限 7月23日（火）

※13ページの「みなみいず探索記（地域おこし協力隊）」で「みなみいず暮らし図鑑」の体験提供者として中村さんへのインタビューが掲載されています。ぜひご覧ください。

<申込み方法>

右記QRコードを読み取り、専用申込みフォームから申し込みまたは以下までお問い合わせください。



<概要>

応募者多数の場合は抽選になります。（当選された方には運営側から集合場所などの詳細をお送りいたします）

定員：各1組（1～5名）まで

※南伊豆くらし図鑑では「1対1」の深い関わりあいを推奨しているため、一度に参加できる人数に限りがあります。また、本来は有料の体験プログラムですので、抽選に外れた方は正規の申し込みからご応募ください。

問合せ 地方創生室 ☎62-1121
地域おこし協力隊携帯電話 ☎080-2658-5109

5/26 入賞、カッター大会



表彰状を手に笑顔の南伊豆チーム

第36回横浜港カッターレースが開催され、町内から3チームが参加しました。

小学生特別レースの部では「南伊豆ドルフィンズ〜かがやき〜」が第3位に入賞しました。

6/1～8 町内小学校運動会



南伊豆東小学校の借り物競走の様子

町内の各小学校にて運動会が行われました。毎年9月に行われていた町内の小学校の運動会ですが、今年は6月開催となり、例年よりも過ごしやすい気候のなかで、1位を目指して各種目に臨みました。

6/9 訓練の成果を発揮



入賞し、笑顔の選手たち

各市町の消防団が参加する賀茂地区消防操法大会が松崎町営グラウンドにて行われ、南伊豆町代表選手たちは訓練の成果を発揮し、大型ポンプ車操法と小型ポンプ操法の両部門にて3位に入賞しました。

5/31 さつま芋を植える



さつま芋の植え方を教わる園児たち

南伊豆認定こども園の園児たちがさつま芋の苗植え体験をしました。園児たちは講師の方々から苗の植え方を教わりながら一生懸命に土を掘り、葉や根を傷つけないよう慎重に苗を植えました。

6/6 歯磨き上手にできたかな？



口の模型を使って歯磨きのやり方を教わる園児たち

南伊豆認定こども園にてむし歯予防教室が開催されました。講師の方々から人形劇と紙芝居でむし歯予防の重要性を教わったあと、園児たちは手鏡を見ながら着色された磨き残しが無くなるまで念入りに歯磨きを行いました。

6/13 田植え体験



愛國米の苗を植える南上小学校の児童たち

南上小学校下の田んぼにて、愛國米の田植えが行われました。児童たちは田んぼのぬかるみに足を取られて悪戦苦闘しながら、自分たちで種もみから育てた愛國米の苗を植えました。秋には黄金色の稲穂がたわわに実ることが期待されます。

今月のおすすめ



**学びを結果に変える
アウトプット大全**
 樺沢紫苑/サンクチュアリ出版
 精神科医が贈る、脳科学に裏付けられた伝え方・書き方・動き方の技術。仕事や勉強等々、生活のあらゆる局面で、あなたの能力が開花します。



マダーハウス
 五十嵐貴久/実業之日本社
 潇洒な外観、充実した設備、そのうえ激安。好条件の揃うシェアハウスに集まった男女8人が、希望に満ちた新生活を始めるが…。



和えサラダ
 藤井恵/主婦と生活社
 みなさん、和えちゃってくださいー！肉、魚、まさかそんなものまで…。和えただけで世の中バラ色。遂に和えサラダが食卓の主人公に！ 現実です。



とめどなく囁く
 桐野夏生/幻冬舎
 海釣りに出たまま失踪した夫。8年後、死亡認定が下り、妻は大会社の社長と再婚。幸せを掴んだかに思えたが、その頃から前夫の目撃証言が…。



医者の本音
 中山祐次郎/SBクリエイティブ
 現役医師が医療界の暗部に切り込む話題の書。なぜ、どうして…。知られざる裏事情が白日の下に。まさかの前に御一読を、誠に僭越ながら。



マジカルグランマ
 柚木麻子/朝日新聞出版
 75歳、「日本のおばあちゃん」として人気の女優であったが、仮面夫婦だった実状がばれ、生活は一転。崖っぷち女優に残された再起の道は？



一字違いの語彙力
 山口謙司/さくら舎
 その言葉、間違っています。読めるけど書けない、書くときつい間違ってしまう。一見やさしく思える言葉の落とし穴を、徹底解説。



ゆえに、警官は見護る
 日明恩/双葉社
 都内で発見された焼死体。重ねたタイヤの中で立たせたままの人体を燃やすという残忍な手口から、犯人は猟奇的嗜好の持ち主と推察されたが…。



さよなら、仏教
 高橋卓志/亜紀書房
 古い仏教から新しい仏教へ。医療、介護、終活。人生が終わりに近づこうとするとき、自分らしく生を全うする為の仏教の新常識を提示した一冊。



月とコーヒー
 吉田篤弘/徳間書店
 1日の終わり、夜空を見上げて飲む1杯のコーヒー。平穩、静謐、安らぎ、柔和…。就寝前のひと時を心地よく包む一冊。続きは夢の中で。

－新着図書案内－

誰にも知られたくない大人の心理図鑑
 おもしろ心理学会編
 人生の勝算 前田裕二
 会話は、とぎれていい 加藤綾子
 50歳からのついでヨガ 深堀真由美
 チックタック約束の時計台
 にしのあきひろ
 2択で学ぶ赤ペン俳句教室 夏井いつき
 孤闘の詩人石垣りんへの旅 万里小路讓
 帰還 堂場瞬一
 シーソーモンスター 伊坂幸太郎
 隠居すごろく 西條奈加
 呪護 今野敏
 住友を破壊した男 江上剛
 フランス座 ビートたけし
 トラベジウム 高山一実
 82年生まれ、キム・ジョン
 チョ・ナムジュ

－図書館利用案内－

夏休み課題図書について

7月に入り、本格的な夏を迎えようとしています。子供たちは夏休みの始まりを今か今かと楽しみに待ちわびていることと思います。

さて、図書館では子供たちの夏休みに併せて、夏休み課題図書コーナーを設置しましたのでご活用ください。多くの方が借りられるようにするため、貸出は1人1冊まで、貸出期間は2週間、貸出延長は不可とさせていただきます。

ホームページURL変更のお知らせ

図書館では、6月にホームページのリニューアルを行いました。

それに伴い、ホームページのURLが以下の通り変更となりましたので、ホームページを閲覧する際はご注意ください。

【新ホームページURL】
<https://bookmina.opac.jp>

健康レシピ

鶏マヨネーズ



▷ 材料 4人分

栄養価
エネルギー: 191kcal タンパク質: 16.7g 脂質: 10.5g 塩分: 0.8g

鶏もも(皮なし) …70g × 4枚
塩…小さじ1/3
酒…大さじ1弱
長ねぎ…10cm程度
玉ねぎ…1/2個
サニーレタス…適量
バター…6g

A

プレーンヨーグルト…大さじ4
生クリーム…大さじ1と1/3
豆板醤…小さじ2/3
マヨネーズ…大さじ1
砂糖…小さじ2/3
しょうゆ…小さじ1/3

▷ 作り方 <

- ①鶏肉は一口大に切り、酒と塩を振り揉みこむ。長ねぎは斜め薄切り、玉ねぎは粗みじんにする。サニーレタスは細切りにする。
- ③Aを混ぜ合わせ、20分以上鶏肉をつけ込む。
- ④バターをフライパンに入れ、鶏肉のみ焼き、火が通ったら取り出す。(Aはとっておく) そのフライパンで長ねぎ、玉ねぎを炒め、玉ねぎが透き通ってきたら、鶏肉を戻し、さらにAと絡める。
- ⑤器にサニーレタスを敷いて盛り付ける。

ここがポイント!

塩分は控えめですが、豆板醤のピリ辛と生クリームのコクでおいしく出来上がります。



なずみかい
南豆味会(健康づくり食生活推進協議会)
問合せ 健康増進課 ☎62-6255



「南伊豆くらし図鑑」の体験
提供者にインタビュー!

「南伊豆くらし図鑑」に登場している人を紹介します!



中村大軌さんの体験の様子



体験者は中村さんのお米を買って帰って行きました

1対1で体験提供者の日常におじゃます暮らし体験「南伊豆くらし図鑑」。

今回はこちらの体験を提供してくれている方にインタビューを行いました。第1回目は「米農家とお米をつくる・考える」を提供する中村大軌さんです。

この体験は、中村さんのお米づくりにおじゃまさせてもらい、最後は一緒にお米を炊いてご飯を食べるといった体験となります。

—【以下、インタビュー】—

●伊集院

自分の暮らしを紹介してみようですか?

○中村

普段どおりの「日常」を紹介するので、無理なく提供できるのが良いと思っています。例えば5月だったら田植え、12月なら精米の袋詰めとか。等身大の自分の暮らしを知りたいという方が来てくれ

ます。参加者が1組限定なので、僕がやっていることを深いところまで伝えることができたり、参加者の人となりを知ることができるのが面白いです。この前来てくれた体験者は体験の終わりに「また来ます」と言ってくれました。

提供者側も様々な人と知り合うきっかけになるので良い経験になります。あとは一般的に知られていない自分の活動を世の中に発信する機会になると思います。

●伊集院

中村さん、ありがとうございました。

「南伊豆くらし図鑑」で自分の暮らしを紹介してみたいという方は地方創生室までお問い合わせください。

地域おこし協力隊 いじゅういん 伊集院 いってつ 一徹

問合せ 地方創生室 ☎62-1121

お知らせ

夏の交通安全県民運動の実施

- ・期間 7月11日(木)～20日(土)
 - ・重点目標
 - ①子供と高齢者の交通事故防止
 - ②自転車と二輪車の安全利用の推進
 - ③飲酒運転の根絶
 - ④停止車両への追突事故防止
一人一人が交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努めましょう
- 問合せ 総務課 防災係
☎62-6211

「東京高円寺阿波おどり」ツアー参加者募集

- 日時 8月24日(土)～25日(日)
日程
- 24日 杉並区高円寺で阿波おどり見学→上野(泊)
 - 25日 山梨ブドウ狩り→桔梗信玄餅工場(見学)
- 定員 20名(先着順)
申込方法 電話にて申し込み
申込期限 8月5日(月)17:00
参加費 18,000円(ホテル代、栈敷席代、ブドウ狩り代含む)
申込・問合せ (一社)南伊豆町観光協会 ☎62-0141

悩みを抱える子ども・若者のための合同相談会

- 日時 7月27日(土)12:30～15:30
場所 伊豆の国市葦山文化センター(葦山時代劇場)(伊豆の国市四日町772)
内容 不登校、ニート、ひきこもりや発達障害などの相談に、相談機関を始めとした就労支援団体、学習支援団体などが個別に対応
参加費 無料
その他 事前申し込み不要。入退場自由。駐車場有り
問合せ 静岡県教育委員会社会教育課 ☎054-221-3305

親子(3世代)グラウンド・ゴルフ教室の開催

- 日時 7月29日(月)9:00～12:00
※雨天中止
場所 青野川ふるさと公園グラウンド
内容 小学校低学年とその親および祖父母、小学校高学年とその親および祖父母に分かれて練習、競技を行う
対象者 小学生とその親や祖父母など(親戚・知り合い含む)およびグラウンド・ゴルフ協会会員
申込方法 小学生が所属する各小学校または以下まで電話で申し込み
申込期限 7月22日(月)
参加費 無料
その他 全員に参加賞配布予定。また、競技の成績上位者には賞品を用意
申込・問合せ 南伊豆町グラウンド・ゴルフ協会 会長 渡辺 力
☎65-0777 または
☎090-7868-8477

富士山マイカー規制のお知らせ


- 富士山の自然保護と渋滞のない安全で快適な登山を目的に、マイカー規制を実施します。
規制期間中はマイカーの通行ができませんので、有料の乗換駐車場を利用し、シャトルバスやタクシーに乗換えをお願いします。
- 富士宮口(富士山スカイライン)
7月10日(水)9:00～9月10日(火)18:00 連続63日間
 - 須走口(ふじあざみライン)
7月10日(水)12:00～9月10日(火)12:00 連続63日間
- ホームページ
<http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-210/fujisan/>
問合せ 静岡県道路企画課 ☎054-221-3359

第9回県民講演会開催

- 日時 8月6日(火)13:30～16:30
場所 静岡県産業経済会館3階大会議室(静岡市葵区追手町44-1)
内容
- ①自然災害に対して不動産鑑定士が準備している事、できる事
講師 静岡県不動産鑑定士協会 会員不動産鑑定士
 - ②福祉専門職による災害時要配慮者支援の取組(仮)
講師 静岡県災害派遣福祉チーム(静岡DCAT)
- 定員 100人(先着順)
申込方法 電話、ファックス、メールまたは協会ホームページから申し込み
申込期限 7月29日(月)16:00
参加費 無料。
問合せ 公益社団法人静岡県不動産鑑定士協会 ☎054-255-9281

バスの車内事故防止についてのお願い

- 走行中のバス車内での事故を防止するため「車内事故防止キャンペーン」を実施しています。
走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合がありますので、降車の際は、バスが停留所に着き、扉が開いてから席を立つようお願いします。
また、バスは安全運転に徹していますが、やむを得ず急ブレーキをかける場合があります。満席の際はつり革や握り棒にしっかりと掴まってください。
バスの車内事故防止に皆さまのご理解とご協力をお願いします。
問合せ 中部運輸局静岡運輸支局 静岡県バス協会 ☎054-255-9281



サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

7月2日(火)2種類同時発売! 発売期間 7/20～8/20
抽せん日 8/14

公益財団法人静岡県市町村振興協会 各1枚 300円



RE:スタート

社会を明るくする運動

7月は「社会を明るくする運動」全国月間・高松市月間です。

メディカル通信

糖尿病について

糖尿病は、血糖が慢性的に高くなっている状態(高血糖)の病気です。

高血糖は「尿の回数や量が多い」「のどが渇く」「体重が減る」などの原因となり、これらから糖尿病がわかる事がありますが、少々の高血糖では症状がないのが普通です。

糖尿病の中でも深刻な問題は、糖尿病と他の病気の合併症です。

①腎症

腎臓は尿を作る場所で、その障害は老廃物や水分の貯留を来し、極度に進行すれば人工透析を必要となります。

②網膜症

眼の奥にある網膜の障害は見えにくさにつながるがあります。



③神経症

足先に起こりやすく、しびれ等の違和感・感覚低下などの症状があります。

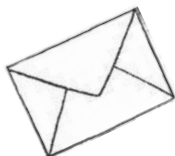
合併症は高血糖の程度が高く、長期間になるほど起こりやすいため、血糖を正常に近づけることが治療の方法となります。

簡単に食べ物が手に入り、意識しない限り運動する機会の少ない現代は、昔より糖尿病になる可能性は高くなっています。

特定検診などで血糖を確認し、血糖が高ければ医療機関等に相談する事をお勧めします。

糖尿病内科 井原善明

問 下田メディカルセンター
☎ 25-2525



姉妹都市だより 長野県塩尻市

第66回高ボッチ高原観光草競馬大会

日本一標高の高い競馬場で行われる塩尻市の夏の一大イベント「高ボッチ高原観光草競馬大会」が今年も8月4日(日)に開催されます。

県内外から競走馬やポニーなど約70頭が、夏でも涼しい風が吹き抜ける標高約1,600mの高ボッチ高原草競馬場に集まり、観客の目の前を大迫力で駆け抜けます。

また、当日は「全国ポニー競馬選手権ジョッキーベイビーズ長野地区予選レース」も併せて開催され、子供たちがポニーに騎乗し、参加します。東京競馬場で開催される全国大会出場を懸け、ポニーと小さなジョッキーたちが繰り広げる熱いレースは、大人顔負けの真剣勝負で目が離

せません。

今年の夏は、塩尻の高ボッチ高原にぜひお越しください。

問 (一社) 塩尻市観光協会
☎ 0263-88-8722



戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
上賀茂	小泉 風愛	5.11	信也・めぐみ
吉祥	渡邊 仁	5.16	大吾・知沙
湊	山田 理継	5.18	忍・久美子
青市	菊池 健路	5.21	俊介・智子

結婚お幸せに

	お名前(旧姓)	婚姻日
中木	鶴田 功・亜未(保坂)	5.1
下流	谷 秀哉・夏恋(谷田部)	5.1
手石	高田 将大・麻世(井上)	5.6

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
川合野	山田 ちえ子	94	5.3
湊	土屋 関三	88	5.3
吉祥	黒田 厚子	86	5.13
西子浦	仲村 スギ子	91	5.19
青市	石井 正人	77	5.19

令和元年5月1日から5月31日までに届け出のあったもの(敬称略)

※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時に申し出ください。

人の動き

(6月1日現在)

世帯数 3,896世帯
人口 8,243人(-7)
男 3,948人
女 4,295人

(5月中)

転入 15 転出 16
出生 6 死亡 12

7月は、固定資産税、国民健康保険税、介護保険料、国民年金の納付月です。

納期限内に忘れずに納めましょう。
税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。



まちの人

さまざまなイベントを通じて町を盛り上げる

商工会青年部 部長 ^{よしき} 土屋 善樹さん

南伊豆町商工会青年部は、地域経済を支えるさまざまな業種の後継者や経営者で構成される団体です。現在の部員数は30名程です。

主な取り組みとして、部員に対する研修・地域貢献活動などの推進や、今年で10回目となる「南伊豆婚カツ」などの事業の実施、地域とのつながりの強化を目的とした各小学校での朝のあいさつ運動などを行っています。

特に「南伊豆婚カツ」は、町における少子高齢化の現状を若手経営者の立場から考え、未婚率の

解消や町内の人口増加による地域商工業の活性化に寄与することを目的とし、力を入れて取り組んでいます。

現在、町の少子高齢化に伴い、商工会青年部の部員数も減少の一途を辿っています。また、私自身も個人事業主のため、部の活動時間を取るのは大変ではありますが、商工会青年部の部長になったからには、部員とともに色んなイベントに取り組み、町を盛り上げていきたいです。



健康一ロメモ

熱中症予防には こまめな水分補給を！

熱中症を予防するには、こまめに水分を補給することが重要です。

1回に多くの水を飲んでも、胃が1度に吸収できる水分には限度があるため、水分を効果的に補給することができません。

胃が吸収できる1回の水分摂取量は200～250mlなので、コップ1杯程度の水分を1日6～8回に分けて飲むようにしましょう。

大量に汗をかいた時には、塩分も一緒に補給するとより効果的です。

暑い日が続きますので、いつでもどこでも水分補給ができるようにペットボトル等を持ち歩き、こまめな水分補給を心がけましょう。

問合せ 健康増進課 健康増進係
☎ 62-6255

スマイルキッズ



たかはし みう
加納 高橋 未羽 ちゃん(1歳6か月)

「ぬいぐるみ大好き！ いつも一緒！」

広報みなみいず 7月号

発行日/令和元年7月1日
発行/南伊豆町 編集/企画課 印刷/㈱ 栄協
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
ホームページ
<http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/>

編集後記

暑い季節がやってきました。夏の南伊豆町は観光シーズン真っ盛りとなり、イベントも増えるので取材の機会が増えます。暑さ対策をしっかり行い、取材に臨みたいですね。

